

連携協働通信「架け橋」

令和5年7月18日

横浜市教育委員会 学校支援・地域連携課 発行 NO. 32

各学校や地域における地域学校協働活動の推進を目的に、地域と学校の連携・協働に関する情報を発信する連携協働通信「架け橋」を発行しています。当課の Web サイトでもご覧いただけます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/chiikirenkei/gakkoushien.html>

学校運営協議会の設置について

各学校の校長先生におかれましては、学校運営協議会の運営や設置についてご尽力いただき本当にありがとうございます。**令和5年7月時点で495校**に学校運営協議会が設置されています。**今回、10月の設置申請が令和5年度の最後の設置申請の機会**になります。設置申請に向けて**8月中に設置申請書類と委員名簿の提出**をお願いいたします。

(Y-CAN 学校支援・地域連携課のページに掲載)

設置に向けて、地域との調整や委員の選定、既存の組織の運用など様々な部分において、時間が必要という学校においては、設置に関する相談や地域の方や委員になられる方への説明などを行うことが可能です。その場合は、ご相談をいただければと考えておりますので、ご連絡をいただけるとありがたいです。引き続き、よろしくお願いいたします。各校において持続可能な活動となるよう研修等も行い、役割や制度について周知していく予定です。ぜひ協議会委員の方や教職員の方々にも研修の参加について、お伝えいただきたいと思います。

学校運営協議会の10月設置について

学校運営協議会 設置の機会	
設置日	令和5年10月1日
申請書提出の締切日	8月中

○申請の際は、設置申請書と名簿を合わせてご提出をお願いします。(YCANに掲載)

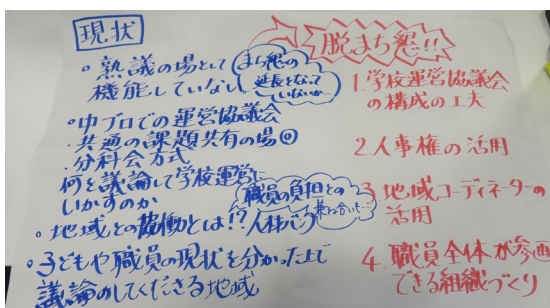
※新規設置校については、第一回の学校運営協議会の際に教育委員会事務局から学校運営協議会委員の方々に委嘱状をお渡しさせていただきますので、開催日時が決まりましたらお知らせください。

※学校運営協議会委員の方々に制度の説明や役割等をご説明させていただくことも可能です。その際は、学校支援・地域連携課がご説明に伺いますので、ご連絡をお願いします。

地域と学校の連携・協働による学校運営の改善研修①

次のステージへ向けて！学校運営協議会の機能を生かした連携・協働

5月11日、15日に管理職を対象にした研修を実施しました。講師にCSマイスター 竹原和泉様をお迎えし、講演をいただきました。



今回の研修では、「本音で語るグループ討議」をメインに、次のステージへ向けて悩みの共有、相談を行いました。

講師の竹原様からは、学校運営協議会の機能を生かした地域と学校の連携・協働の進め方について講義をいただきました。その後、自校における学校運営協議会、地域学校協働本部の現状、課題について、今後の地域と学校の連携・協働の推進に向けて、本音で語るグループ討議が行われました。「メンバーの大切さを再認識した。」「コロナ以後における連携・協働のあり方について考えることができた。」「教育課程、カリキュラムマネジメントとの関連についても必要性が認識できた。」「中学校ブロックでの取組の方向性が見えてきた。」などの声が聞かれました。

研修終了後には、講師の竹原様に個別相談にも応じていただき、充実した研修会となりました。

研修の振り返り

- ・考えが明確で、具体案も出してくださったので、分かりやすかった。
- ・お話を聴いていると勇気が出てきた。チャレンジしていきたいと思う。
- ・地域と学校とが核となる部分で関わり合う連携を推進していきたい。
- ・研修内容を教職員とも共有し、どんな支援が必要だと思っているのかを聞いてみたい。
- ・他校や他中学校ブロックの運営状況から、同じような課題を抱えていることが分かった。
- ・地域とのかかわりは大切なものだが、それぞれの学年が独自に行うのではなく、学校として全体像が見える化しておく、振り返りや今後の計画立案に生かせると感じた。
- ・効果的な取組をしている学校に全市に発信してもらい、参考にすることができるとよい。
- ・働き方改革を求められる今の職場の現状で、職員にどこまで地域との関わりを求めるか、ということも改めて考えさせられた。

学校・地域コーディネーター研修・交流会 報告

5月24日、31日に学校・地域コーディネーターの皆様を対象に研修・交流会を今年度初めて実施しました。

研修では、教育委員会事務局より、学校運営協議会、地域学校協働活動について再確認、また、理解を深めていただくために、説明をさせていただきました。地域学校協働活動は、各学校の教育課程に沿って行うこと、学校のニーズや実態に合った活動を行うこと、子どものための活動になっているかを振り返ることなど、学校・地域コーディネーターの役割や地域学校協働本部の活動について、大事なところを再度確認させていただきました。



講師として、横浜市学校・地域コーディネーター連絡会 高橋 由美子様より講演をいただきました。高橋様からは、学校・地域コーディネーターとしての活動を進めるにあたって、参加者の皆様から「どのようにして学校・地域コーディネーターになったのか?」「学校・地域コーディネーターについて説明するとしたら、どのように伝える?」などの問いかけについて、席が近くの方との話し合いを行いながら、自身の活動を振り返っていきました。交流会では、活発な意見交換が行われました。具体的な成果や課題について情報交換することを通して、今後の活動に向けての見通しをもったり意欲を高めたりすることができました。

今後も学校・地域コーディネーターの方がこれまでの活動を振り返ったり、今後の取組について考えたりしていけるような研修・交流会を計画、実施していきます。



振り返り

- ・研修時とは違う、先輩方との交流で、具体的な話が聞けたことが大変有意義だった。
- ・振り返りと確認ができてよかった。他校とのつながりができた。
- ・交流会に長い時間をとってもらえたので、いつもより情報を得ることができた。
- ・子どものためにという気持ちを共有できたのが収穫だった。
- ・コロナ禍で自身のモチベーションは下がっていたが、この研修で刺激になった。
- ・悩んでいたことについて話ができ気持ちが楽になった。不安も和らいだ。
- ・小中でグループ分けがされていたので、深い話があった。
- ・是非今後もこのような情報交換の場を設定していただきたい。

今年度、今後の研修のお知らせ

学校運営協議会委員及び学校・地域コーディネーター及び教職員合同研修

学校運営協議会委員、学校・地域コーディネーター、教職員を対象に研修を行います。
ぜひ、学校運営協議会等で対象の方々にお声掛けください。

1 日時及び会場

	日 時	会 場
1	10月25日(水) 15:00～	花咲研修室
2	10月31日(火) 15:00～	花咲研修室

- 2 内 容 ○実践校(小学校、中学校)による事例発表
○グループでの情報交換

※詳細は今後、発出する通知でご確認ください

地域と学校の連携・協働による学校運営の改善研修

教職員を対象に研修を行います。教職員の方々にも地域と学校の連携・協働について知っていただきたいと考えています。ぜひ地域連携の担当教職員など対象者への周知をお願いいたします。
※本研修は教職員育成課の教育課題研修と兼ねています。

1 日時及び会場

	日 時	会 場
1	11月14日(火) 15:00～	花咲研修室
2	11月22日(水) 15:00～	花咲研修室

- 2 内 容 ○認定 NPO 法人こまちぷらす理事長 森 祐美子 氏より講義を予定しています。
○グループワーク

※詳細は今後、発出する通知でご確認ください

引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。
学校支援・地域連携課 671-3278